


令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業報告書

事業No. 事業の名称	No.6 事業者応援・地域経済循環型事業 (中学校東棟屋上改修等事業)	担当課	教育委員会
事業の概要	<p>①新型コロナウイルス感染症により、建設工事が止まることなどで、特に資金繰りに困窮し、企業持続化のため「セーフティネット保証5号」を活用している建築工事業者等を、町の指名競争入札において入札参加者として指名し、工事を発注することで受注機会を増やし、事業者の事業継続や雇用の維持を図る。ポストコロナに向けた経済構造の転機・好循環の実現を目指す。</p> <p>指定避難所としての役割も担う施設であるので、雨漏りによるカビ・菌・ウイルスの発生を防ぎ、安全で衛生的な環境を維持するための改修工事を行う。</p>		
緊急経済対策との関係	①-IV-4 公共投資の早期執行等	事業の始期 事業の終期	令和3年4月 令和3年11月
総事業費	24,347,400円	事例集番号	-
交付対象経費	22,770,000円	補助・単独	単独
事業の効果	<p>指名競争入札により「セーフティネット保証5号」等を活用している建築業者を指名し、企業持続化のための発注の機会を創出することができた。</p> <p>築45年を経過する町立中学校校舎は経年劣化により雨漏りしていたが、屋根の防水改修工事を行うことで施設の長寿命化を実施することができた。</p> <p>校舎は避難所指定されており、防災機能の強化を図ることができた。</p>		
事業の様子 (写真等)			
備考欄			